

2013年度1Q決算説明会

2013年7月31日

新日鐵住金株式会社

執行役員財務部長

宮本 勝弘

目次

1. 2013年度1Q決算実績・上期見通し
2. 2013年度見通し
3. 中期経営計画の進捗状況
4. ご参考

1. 2013年度1Q決算実績・上期見通し

2013年度1Q決算実績・上期見通しの概況

需給環境 (13上期見通し)

- 国内鋼材需要：自動車・産業機械等を中心に製造業向け需要増
復興需要や経済対策の効果もあり、建築・土木向けも増加傾向
- 輸出環境：海外経済の回復・超円高の修正等により回復の動き有
- 国際市況：鋼材需給動向・アジア市況動向等について注視が必要。

当社の取組み

- 粗鋼・出荷共に増加。13年度上期は高水準で推移する見通し。
- FY13は、定常コスト改善 年率1,000億円、統合効果による収益改善として年率500億円、合計1,500億円を実施予定。

決算概況

- 1Q経常損益864億円(対12/4Q+416億円)、上期経常損益見通し 1,500億円(対12下期+927億円)
- 上期見通し当期利益1,000億円。剰余金の中間配当方針：2円/株(連結配当性向18%程度)

2013年度1Q決算実績

(単位:億円)	FY12					FY13			差異	
	*1			*1	年度 実績 (存続会社 ベース)	1Q	2Q 見通し	上期 見通し	4Q/12 → 1Q/13	下期/12 → 上見/13
	上期 [A]	4Q	下期 [B]	年度 実績 [A+B]						
売上高	26,118	13,172	24,716	50,835	43,899	12,868	14,132	27,000	-304	+2,284
営業損益	131	260	227	358	201	560			+300	
経常損益	303	448	573	877	769	864	636	1,500	+416	+927
製鉄	148	323	360	509	415	757	593	1,350	+434	+990
鉄以外セグメント	176	106	229	406	406	101	69	170	-5	-59
調整額	-21	18	-16	-37	-52	5	-25	-20	-13	-4
特別損益	-4,035	150	440	-3,595	-2,139	156			+6	
当期損益	-3,104	273	520	-2,584	-1,245	633	367	1,000	+360	+480
(一株当り当期損益)		(3.0)	(5.7)		(-16.2)	(7.0)	(4.0)	(11.0)	(+4.0)	(+5.3)
有利子負債残高	26,460				25,430	24,968				-462
D/E レシオ					1.06	1.02				-0.04

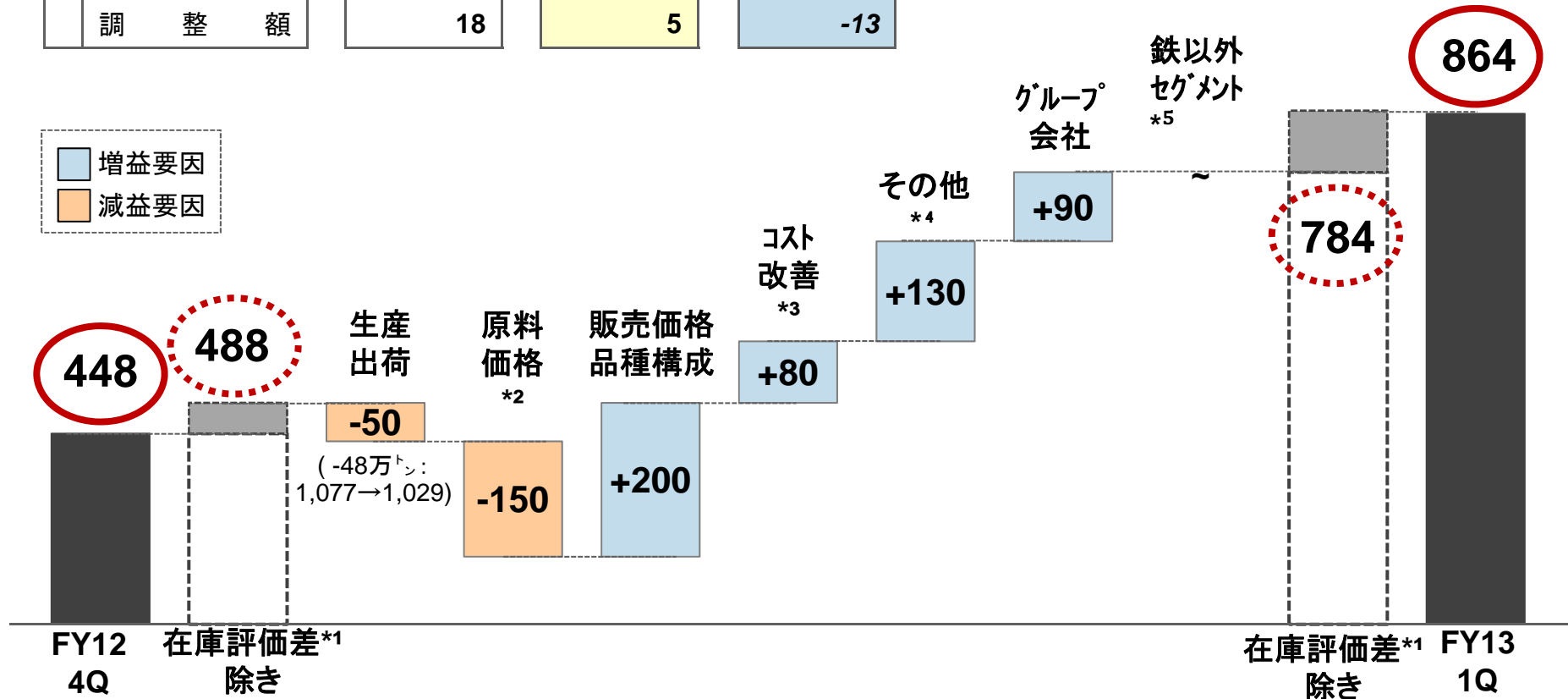
*1 FY12上期：旧両社合算ベース

© 2013 NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL CORPORATION All Rights Reserved.

連結経常損益分析(12/4Q→13/1Q)

(単位:億円)	FY12/4Q	FY13/1Q	増減
	[A]	[B]	[A→B]
経常損益	448	864	+416
製鉄	323	757	+434
鉄以外セグメント	106	101	-5
調整額	18	5	-13

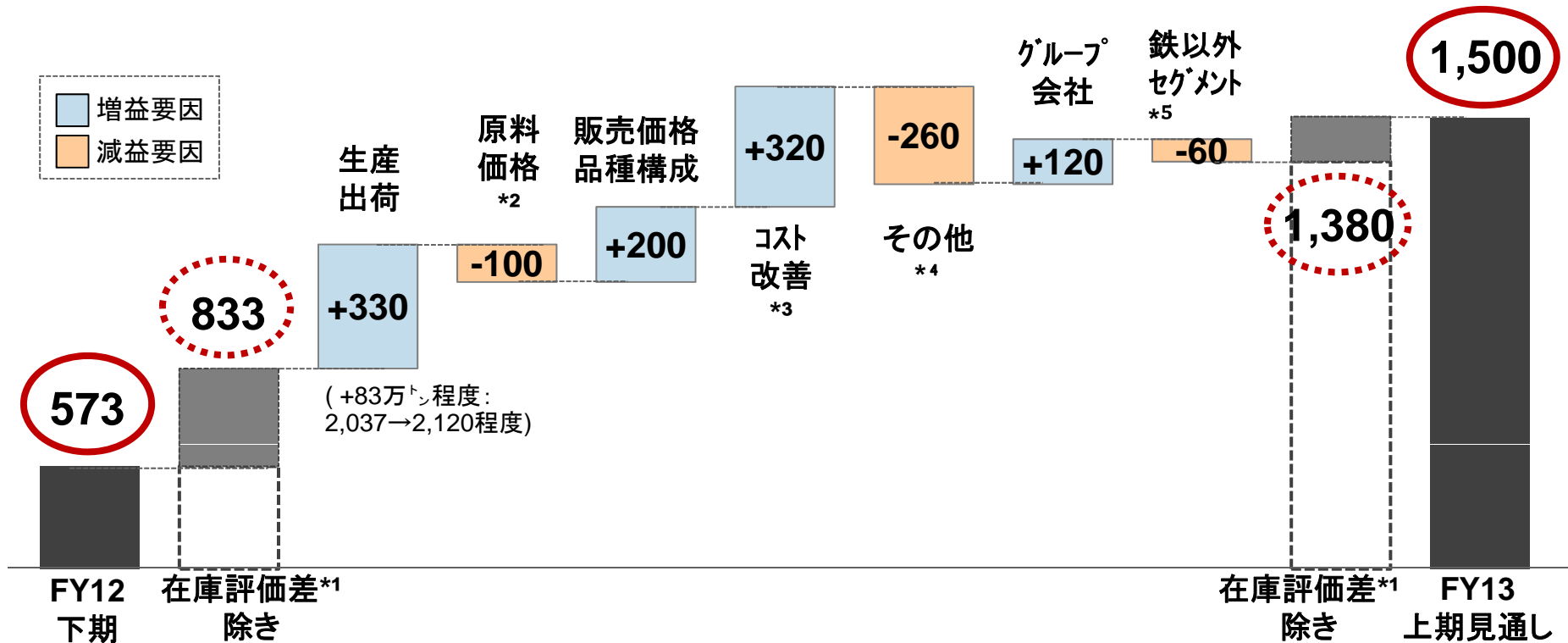
- *1 在庫評価差
FY12.4Q/-40 → FY13.1Q/+80
- *2 キャリーオーバー影響含む
- *3 統合効果含む
- *4 調整額含む
- *5 エンジニアリング-24(季節差),化学+35,
新素材~,システムソリューション-16



連結経常損益分析(12/下期→13/上期見通し)

(単位:億円)	FY12下期 [A]	FY13上期 見通し [B]	増減 [A→B]
経常損益	573	1,500	+927
製鉄	360	1,350	+990
鉄以外セグメント	229	170	-59
調整額	-16	-20	-4





- *1 在庫評価差
'12下/-260 → '13上見/+120
- *2 キャリーオーバー影響含む
- *3 統合効果含む
- *4 調整額含む
- *5 エンジニアリング-62(季節差),
化学 +9, 新素材-, システムソリューション-4,



製鉄以外セグメント概況(13年度上期見通し)

(単位:億円)

<1Q実績> (対前年同期)

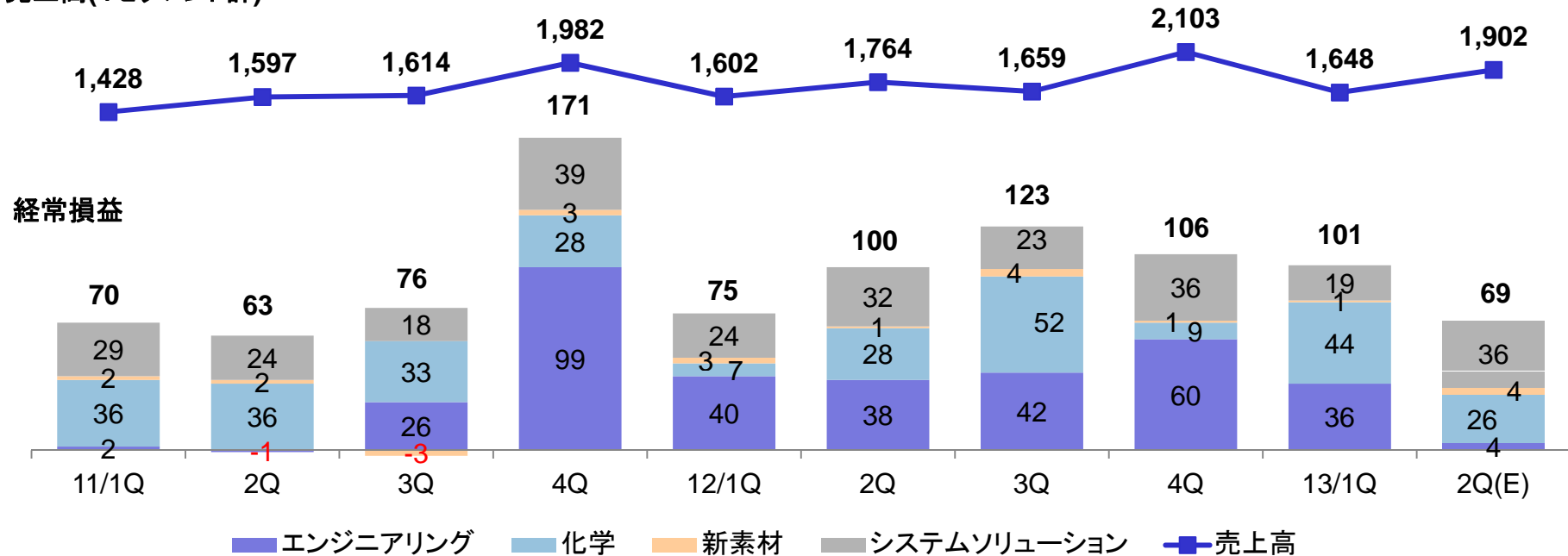
FY13上期見通し (対前年同期)	売上高	経損	常益	概況	売上高	経損	常益
 Leading with Determination NIPPON STEEL & SUMIKIN ENGINEERING エンジニアリング	1,400 (+6)		40 (-38)	継続的なコスト改善努力とリスク管理の徹底を図るも、前年度に大型完エプロジェクトがあったため、減益の見通し。	608 (-88)		36 (-4)
 NIPPON STEEL & SUMIKIN CHEMICAL 化学	1,100 (+167)		70 (+35)	化学品の市況上昇により増収見込み。経常損益は、化学品のマージン改善・為替影響等により増益見通し。	546 (+130)		44 (+37)
 NIPPON STEEL & SUMIKIN MATERIALS CO., LTD. 新素材	200 (-20)		5 (+1)	金ワイヤの銅化の影響により減収。経常損益は、ワイヤ市場での競争が激化しているものの、対前年同期並みの見通し。	94 (-16)		1 (-2)
 NS Solutions システムソリューション	830 (+13)		55 (-2)	業務ソリューション・基盤ソリューションで増収を見込むものの、社内業務基盤の刷新等による販管費の増加により、対前年同期並みの見通し。	398 (+20)		19 (-5)
製鉄以外 セグメント 外計	3,530 (+164)		170 (-6)				

*1 参考) エンジニアリング事業環境 (億円)		FY12	
受注高	2,700	1,648	101
受注残	3,000	(+46)	(+26)

(ご参考) 製鉄以外セグメント別経常利益 四半期別推移

(単位:億円)	11/1Q	2Q	3Q	4Q	12/1Q	2Q	3Q	4Q	13/1Q	2Q見
エンジニアリング	2	-1	26	99	40	38	42	60	36	4
化学	36	36	33	28	7	28	52	9	44	26
新素材	2	2	-3	3	3	1	4	1	1	4
システムソリューション	29	24	18	39	24	32	23	36	19	36
製鉄以外セグメント計	70	63	76	171	75	100	123	106	101	69

売上高(4セグメント計)



連結貸借対照表 (2013/3月末→2013/6月末)

2013年6月末BS : 総資産 70,100億円、D/Eレシオ 1.02

(単位:億円)	FY12	FY13	増減	
	3E	6E	Q o Q	%

【資産の部】

流動資産	21,107	20,785	-322	-2%
固定資産	49,787	49,315	-472	-1%
資産計	70,894	70,100	-794	-1%

【負債及び純資産の部】

流動負債	19,811	18,655	-1,156	-6%
固定負債	21,700	21,435	-265	-1%
負債計	41,512	40,091	-1,421	-3%
純資産	29,382	30,009	+627	+2%
自己資本	23,940	24,549	+609	+3%

有利子負債残高	25,430	24,968	-462	-2%
D/Eレシオ	1.06	1.02	-0.04	

剰余金の配当方針(第2四半期末)について

当第2四半期末(中間期末)の剰余金の配当につきましては、既公表の配当方針に従い、1株につき2円(連結配当性向18%程度)とさせていただきます方針と致します。

< 利益配分に関する基本方針 >

当社は、業績に応じた利益の配分を基本として、企業価値向上に向けた投資等に必要な資金所要、先行きの業績見通し、連結及び単独の財務体質等を勘案しつつ、第2四半期末及び期末の剰余金の配当を実施する方針と致しております。

「業績に応じた利益の配分」の指標としては、連結配当性向年間20%程度を基準としております。

2. 2013年度見通し

2013年度見通し

2013年度下期の連結経常利益は上期見通し1,500億円レベル、
2013年度通期では連結経常利益3,000億以上の収益を確保したい。

(単位:億円)	FY12				FY13			差異	
	^{*1} 上期	下期	^{*1} 年度実績 [A]	年度実績 (存続会社ベース)	上期見通し	下期見通し	年度見通し [B]	13上見 → 13下見	FY12[A] → FY13見 [B]
売上高	26,118	24,716	50,835	43,899	27,000				
経常損益	303	573	877	769	1,500	1,500	3,000	~	+2,123
製鉄	148	360	509	415	1,350	1,300	2,650	-50	+2,141
鉄以外セグメント	176	229	406	406	170	235	405	+65	-1
調整額	-21	-16	-37	-52	-20	-35	-55	-15	-18
当期損益 (一株当り当期損益)	-3,104	520 (5.7)	-2,584	-1,245 (-16.2)	1,000 (11.0)				
有利子負債残高	26,460				25,430				
D/E レシオ					1.06				

*1 FY12上期：旧両社合算ベース

© 2013 NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL CORPORATION All Rights Reserved.

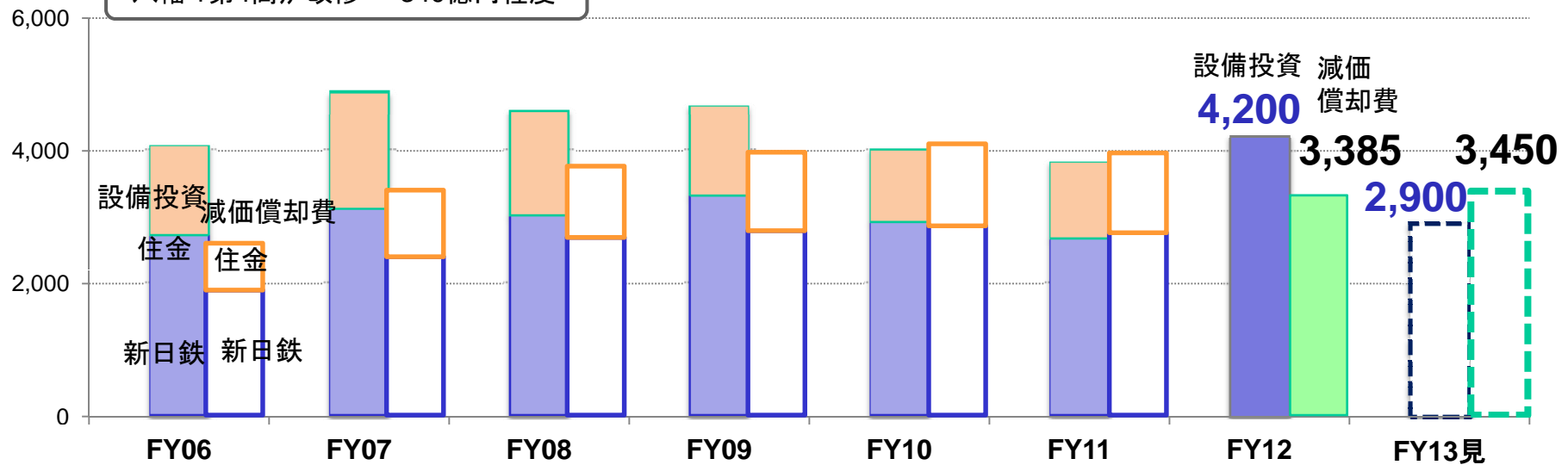
設備投資・減価償却費

(単位: 億円、連結ベース)

新日鐵住金 (上段:新日鉄 下段:住金)	FY06	FY07	FY08	FY09	FY10	FY11	FY12	FY13 見通し
設備投資額 <工事ベース>	4,050 (2,700) (1,358)	4,900 (3,100) (1,788)	4,600 (3,000) (1,591)	4,650 (3,300) (1,366)	4,000 (2,900) (1,099)	3,800 (2,650) (1,157)	4,200	2,900 程度
減価償却費	2,647 (1,925) (722)	3,465 (2,440) (1,025)	3,835 (2,737) (1,098)	4,048 (2,840) (1,208)	4,177 (2,915) (1,262)	4,038 (2,809) (1,229)	3,385	3,450 程度

2013年度の主な設備投資案件

八幡 : 第4高炉改修 340億円程度



※ 設備投資額 : FY06~12の新日鐵住金は、新日鉄と住金の合算値を50億円単位で四捨五入

3. 中期経営計画の進捗状況

中期経営計画の進捗状況 ①数値指標

中期経営計画の達成に向けて、諸施策を強力に進めて参ります。

	FY13/1Q	FY13上期見通し
ROS	6.7%	5.6%
D/Eレシオ	1.02	
統合シナジー		250億円 (年率 500億円)
資産圧縮	600億円 (累計1,600億円)	1,200億円 (累計2,200億円)

中期経営計画
2015年までに 最低目標 ROS 5% 程度 更に ROS 10% を目指す。
早期に1.0 倍程度 を実現の上、 国際A 格に十分に達する水準 (0.8 倍程度)の実現を目指す。
3 年間程度を目途に 年率2,000 億円以上 を目指す。
2012 年度下期から 3 年間目途に 3,000 億円程度 を目指す。

中期経営計画の進捗状況 ②技術先進性の発揮

世界最高水準の技術力を徹底的に、不断に追求していきます。

■ 引張強度1.2GPa級の溶融亜鉛めっきハイテンが国内自動車に初採用

世界最高強度

■ 「省資源型高強度電磁鋼板の発明」が全国発明表彰最高賞「21世紀発明賞」を受賞

素材業界初

■ LNGタンク用7%ニッケル鋼板の開発・実用化
—LNGタンク用鋼板として半世紀ぶりの技術革新—

世界初

■ パイプライン用「スーパー13クロムステンレス鋼管」の溶接施工後の耐腐食性能をシェル社と証明

世界初

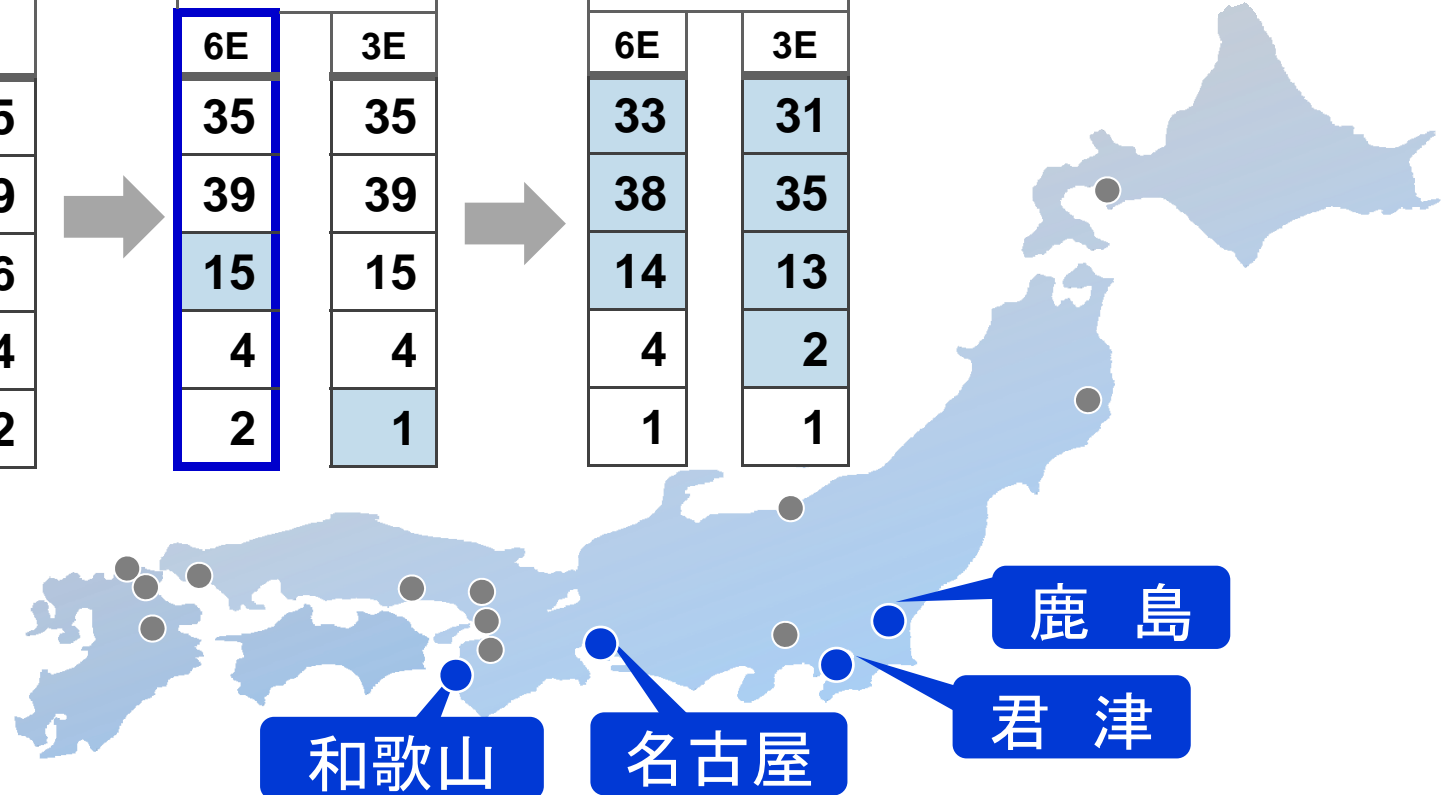


中期経営計画の進捗状況 ③最適生産体制の構築

競争力あるラインへ集約・需要に対応した拠点への最適配置を行います。
 → ・ 君津・鹿島/厚板圧延ラインのシフトダウン、7/1より実施。
 ・ 名古屋4CGLも予定通り6月末に休止。

[設備数]	'13/3末 時点	FY13		FY14	
		6E	3E	6E	3E
酸洗・冷延	35	35	35	33	31
焼鈍系*1	39	39	39	38	35
CGL	16	15	15	14	13
EGL	4	4	4	4	2
鍛接鋼管	2	2	1	1	1

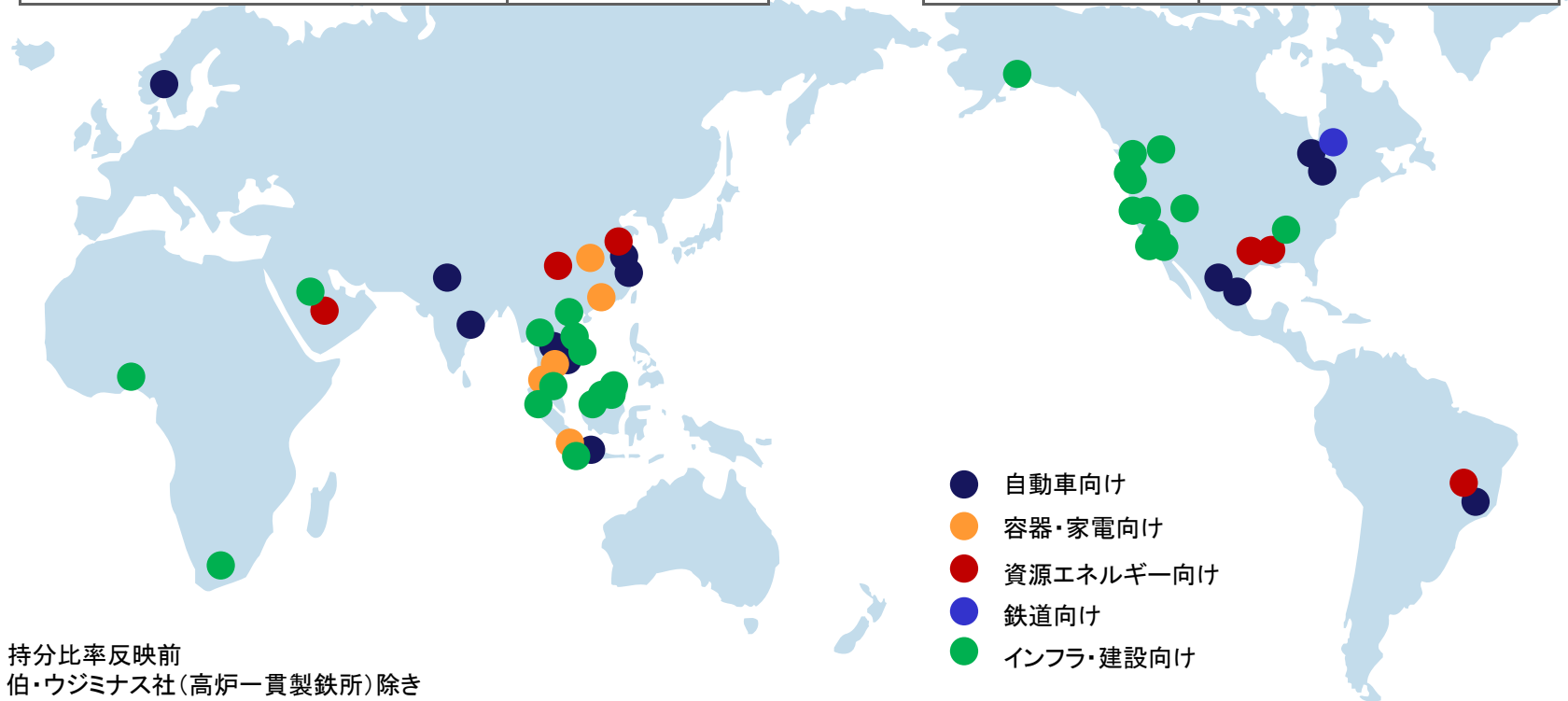
*1 電磁焼鈍含む



中期経営計画の進捗状況 ④グローバル展開









- ・ 成長する世界各地のローカル需要の捕捉を図ります。
- ・ 多くの海外事業案件が、2013年度中に事業を開始します。

	'13/3E時点		'14/3E時点	増減
主要な海外JV生産能力*1	約900万トン	→	約1,400万トン	+約500万トン(+50%)



*1 持分比率反映前
伯・ウジミナス社(高炉一貫製鉄所)除き

主要な海外事業投資の進捗

		%: NSSMC出資比率	投資額	主要設備	製造能力	FY12	FY13	FY14	FY15
事業投資	自動車用鋼板	 TENIGAL (メキシコ) 49%	約300百万\$	CGL	40万 トン/年		★ 13/8		
		 JCAPCPL(TATA とのJV) (インド) 49%	約400億円	CAPL	60万 トン/年		★ 14/1		
		 NSGT (タイ) 100%	約300百万\$	CGL	36万 トン/年		★ 13/10		
	建材薄板	NSBS (BlueScopeとのJV) (シンガポール他) 50%	554百万\$ (グループ総額)	CGL等	140万 トン/年-CGL	★	13/3 JV設立		
		 CSV (ベトナム) 30%	1,150億円 (JV合計額)	CDCM	120万 トン/年		★ 13/4		
	ブリキ	 WINSteel (中国) 50%	約230億円	ブリキライン等	80万 トン/年		★ 13/9~		
	鋼管	 NS Pipe Mexico (メキシコ) 55%	約39百万\$	電縫鋼管 造管等	2.4万 トン/年		★ 13/6		
		 VSB (ブラジル) 40%	5.4bnBRL (VSB資本金)	シームレス パイプ等	60万 トン/年-SML		立ち上げ中		
		 Southern Tube (米国) (OCTG加工) 100%	43百万\$	油井管 熱処理等	7万 トン/年				★ FY15本格商業生産

※ 尚、インドネシアにおいて、自動車用鋼板製造・販売事業の実施検討を開始

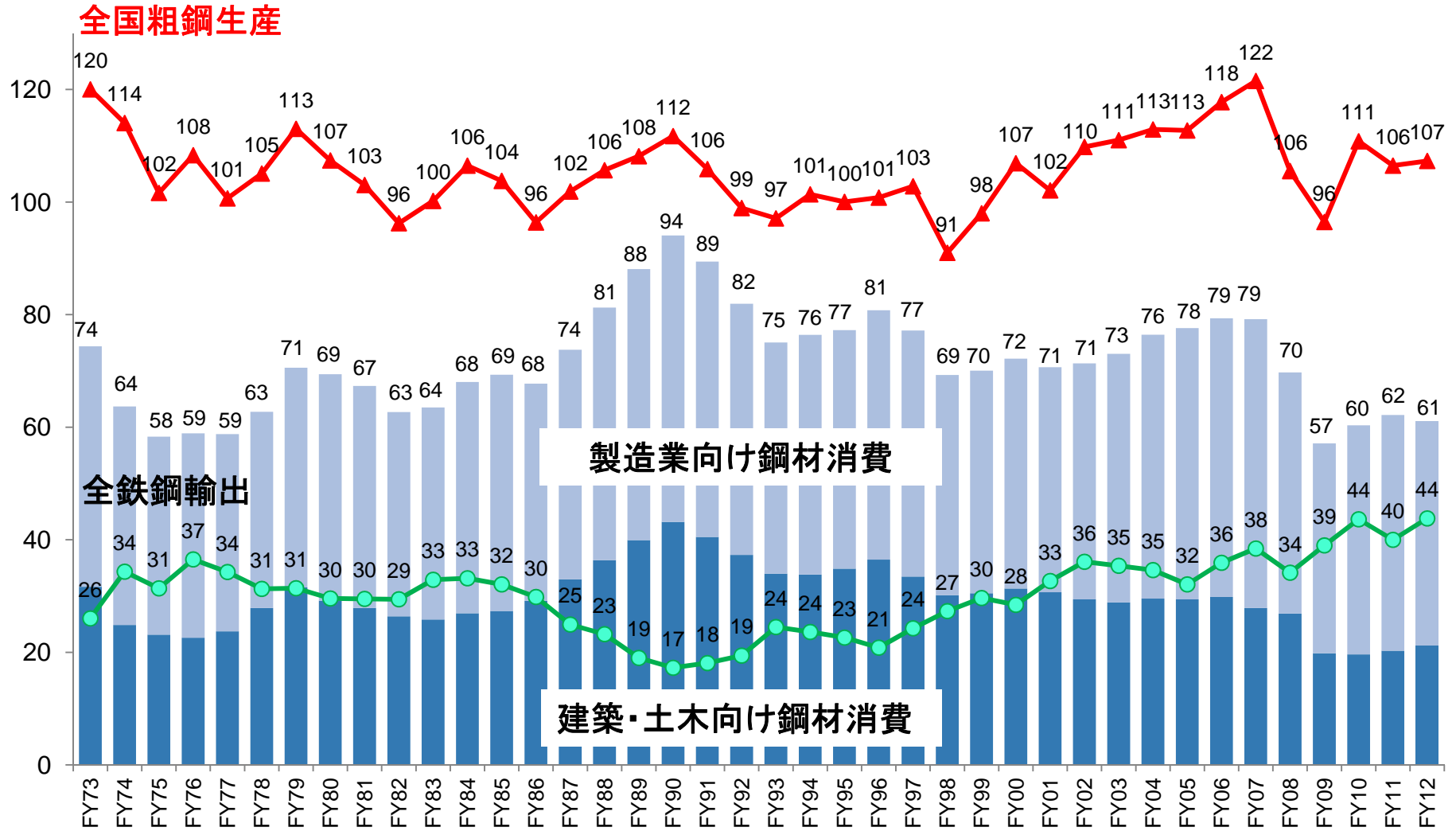
4. ご参考

1) 主要参考情報

国内鋼材消費推移

(百万ト)

■ 製造業向け ■ 建築・土木向け ▲ 粗鋼生産 ● 全鉄鋼輸出



(出所: 日本鉄鋼連盟)

主要需要分野の活動水準推移

		FY12					FY13			差異	
		上期	3Q	4Q	下期		^{*2} 1Q	^{*2} 2Q 見通し	^{*2} 上期 見通し	前4Q → 1Q	12下 → 13上見
建設	住宅着工戸数 (万戸)	44	24	21	45	89	23	25	49	+2	+4
	非住宅着工 (万㎡)	2,593	1,319	1,291	2,611	5,203	1,415	1,385	2,799	+123	+189
	公共工事受注*1 (10億円)	3,020	1,812	1,971	3,783	6,802	1,443	2,388	3,831	-527	+48
自動車	完成車生産台数 (万台)	491	226	239	465	955	229	246	474	-10	+10
	完成車輸出台数 (万台)	237	117	113	229	466	116	126	242	+3	+13
	海外生産(8社) (万台)	761	366	405	771	1,533	400			-6	
産業機械	大中型ショベル (千台)	38	17	16	33	71	19	20	39	+3	+6
	金属工作機械 (千ト)	214	96	85	181	395	89	92	181	+4	-0
造船	新造船起工 (当社推定) (万グロスト)	705	330	315	645	1,350	280	280	560	-35	-85

リグカウントの状況	CY07平均	CY08平均	CY09平均	CY10平均	CY11平均	CY12平均	直近
米国	1,768	1,879	1,089	1,546	1,875	1,919	1,770 (13/7/19)
深井戸(≧15,000ft)	222	283	249	249	395	324	325 (13/6)
北米・露・中を除く世界	1,005	1,079	997	1,094	1,167	1,234	1,333 (13/6)

(出所:各種統計資料・当社推定) *1 建設工事受注動態統計の公共工事受注額 *2 7月上旬見込み値

主要需要分野の鋼材消費推移

(単位:万ト)	FY12					FY13			差異	
	上期	3Q	4Q	下期		*1 1Q	2Q*1 見通し	*1 上期 見通し	前4Q → 1Q	12下 → 13上見
全国粗鋼生産量	5,476	2,591	2,664	5,255	10,730	2,807	2,802	5,610	+144	+355
国内鋼材消費	3,060	1,543	1,536	3,079	6,139	1,524	1,585	3,109	-12	+30
製造業比率 (%)	66.2	62.9	63.8	63.3	64.8	64.2	63.5	63.9	+0.4	+0.5
普通鋼鋼材消費	2,433	1,230	1,220	2,450	4,883	1,204	1,255	2,458	-16	+8
建設	976	541	528	1,069	2,045	517	547	1,064	-11	-5
製造業	1,457	689	692	1,381	2,838	686	708	1,394	-6	+13
うち、造船	227	106	99	205	432	91	91	182	-8	-23
うち、自動車	589	274	291	565	1,154	286	300	586	-5	+21
うち、産業機械	240	115	112	227	467	116	121	237	+4	+10
うち、電機機械	154	69	70	139	293	74	72	146	+4	+7
特殊鋼鋼材消費	627	313	316	629	1,256	321	330	650	+4	+21
鋼材輸入	295	165	132	296	592					
鋼材輸出	1,992	941	1,027	1,968	3,960					

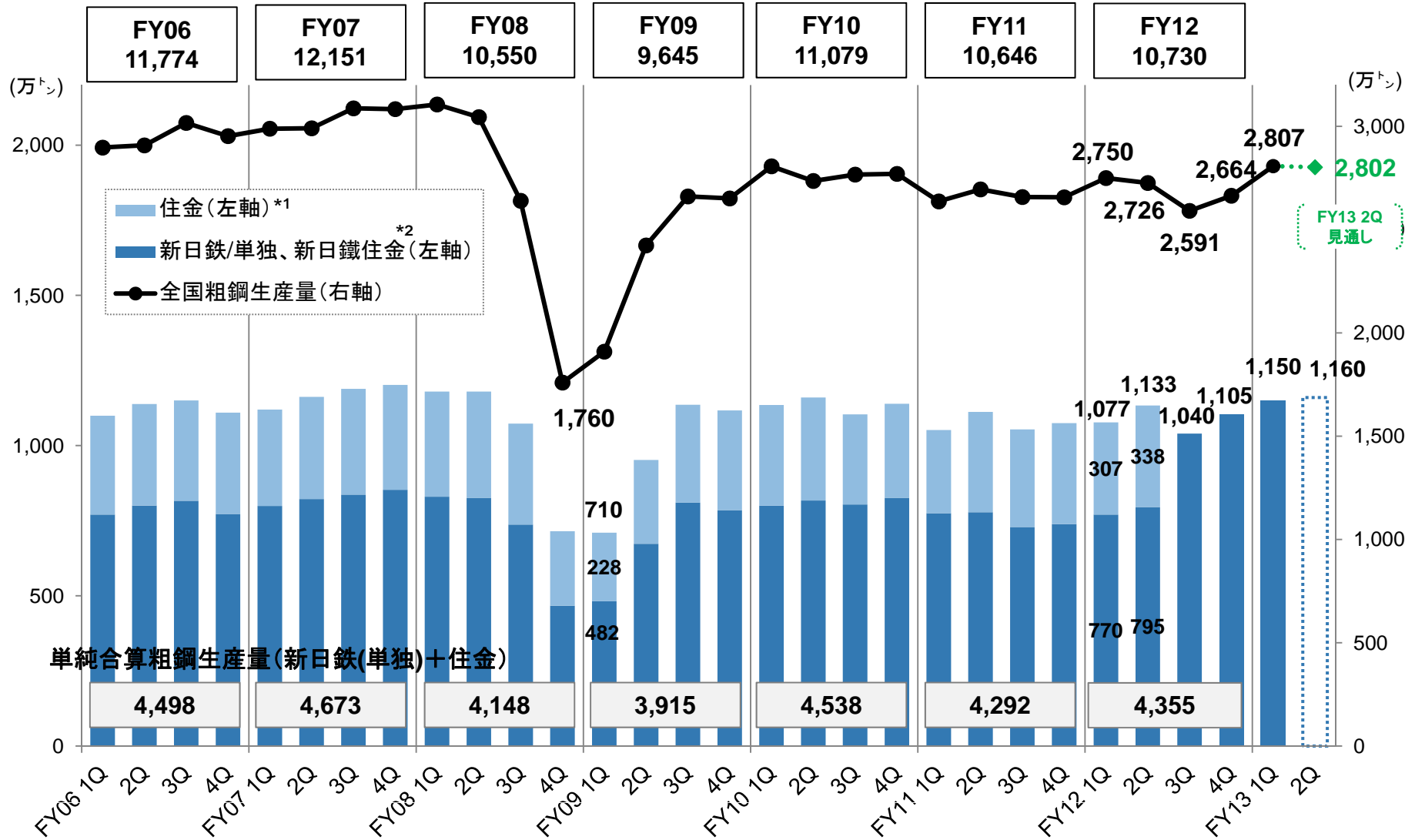
(出所:各種統計資料・当社推定) *1 7月上旬見込み値

© 2013 NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL CORPORATION All Rights Reserved.

粗鋼生産量 四半期別推移

全国粗鋼生産量

(2013/7/2 FY13 2Q鋼材需要見通し 経済産業省発表)



*1 住金: 旧住金小倉・住金直江津・住金鋼鉄和歌山含み *2 新日鐵住金: 日鉄住金鋼鉄和歌山含み

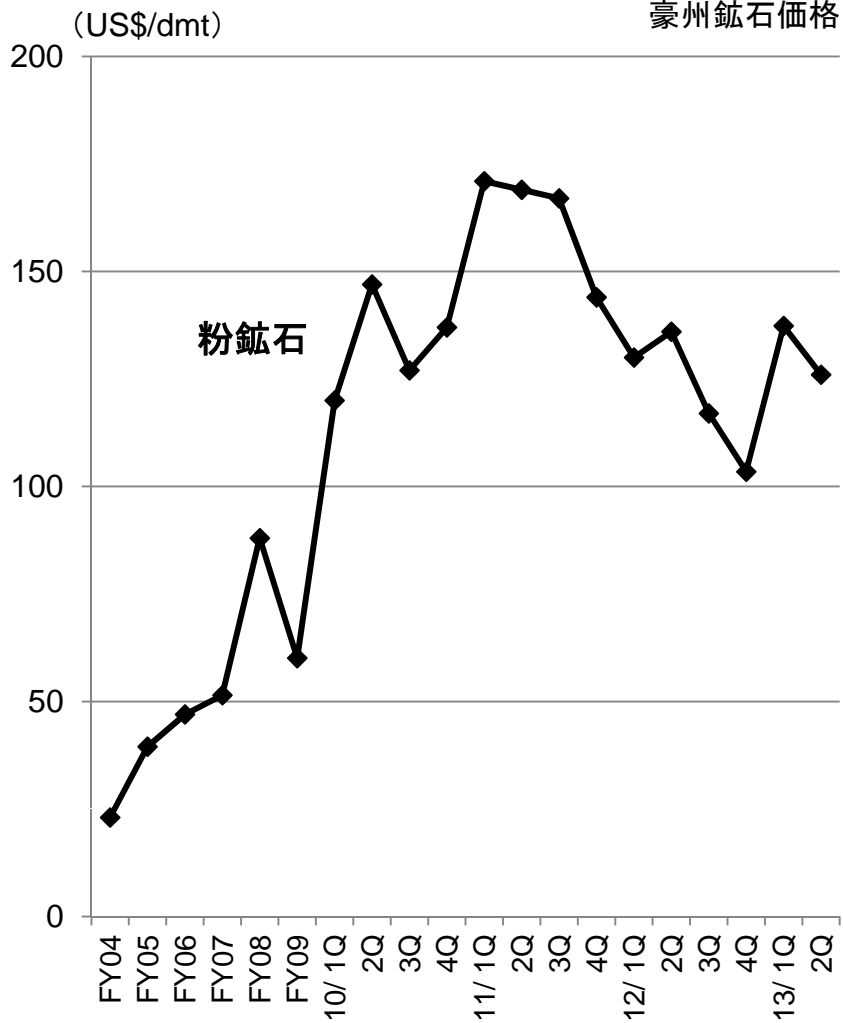
製鉄事業諸元

	FY12						FY13			差異		
	1Q	2Q	上期	4Q	下期		1Q	2Q見	上期 見通し	12/4Q → 13/1Q	1Q → 2Q見	12下 → 13上見
出銑量 ^{*1}	1,080	1,133	2,213	1,114	2,176	4,390	1,130	1,170	2,300	+16	+40	+124
粗鋼生産量(連結) ^{*2}	1,139	1,195	2,334	1,169	2,269	4,603	1,213	1,220	2,430	+44	+7	+161
粗鋼生産量(単独) ^{*2}	1,077	1,133	2,210	1,105	2,145	4,355	1,150	1,160	2,310	+45	+10	+165
鋼材出荷量 ^{*2}	1,024	1,036	2,061	1,077	2,037	4,097	1,029	1,090	2,120	-48	+61	+83
シームレス出荷量 ^{*2}	25	28	53	29	55	108	26	32	58	-3	+6	+3
鋼材平均価格 ^{*3} (千円/トン)	84.0	80.8	82.4	77.4	77.7	80.1	82.5	87	85	+5.1	+4.5	+7.3
鋼材輸出比率(%) ^{*3} [金額ベース]	43	43	43	47	45	44	49	48	48	+2	-1	+3
為替レート(¥/\$)	81	79	80	90	85	82	98	100	99	8円安	2円安	14円安

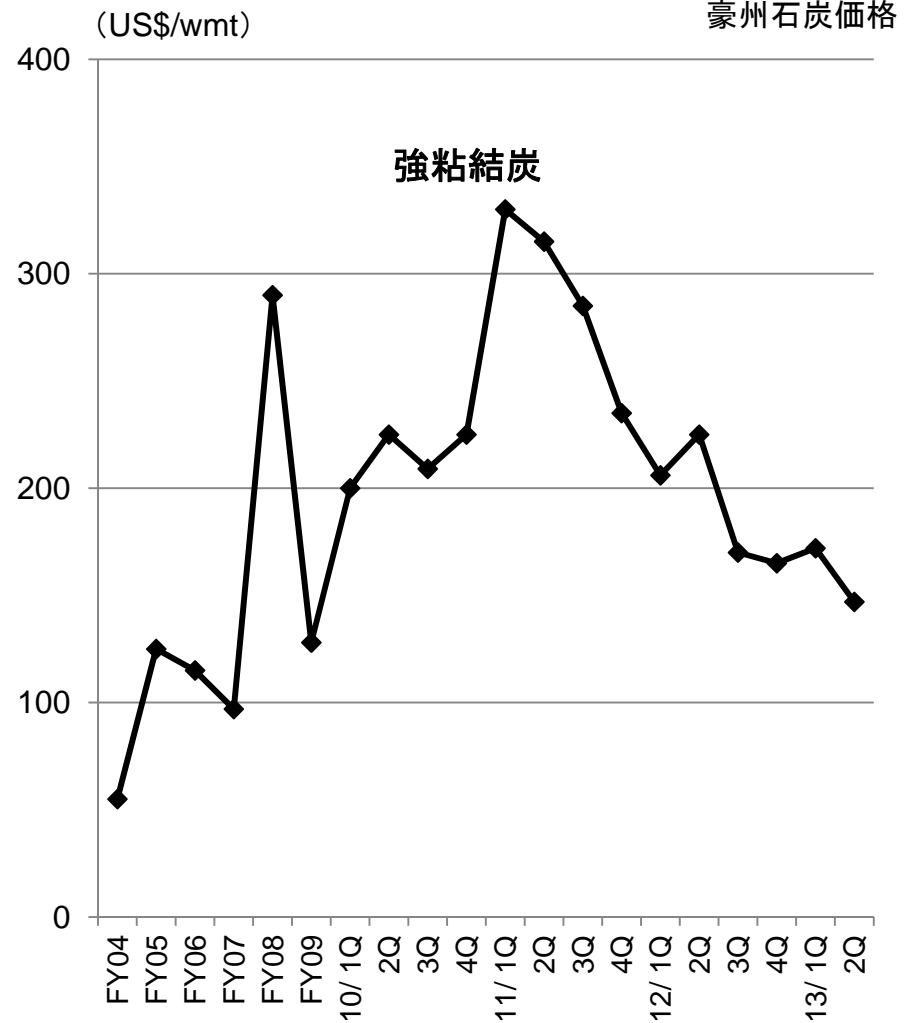
*1 北海製鉄・日鉄住金鋼鉄和歌山含み *2 FY12上期は新日鉄+住金にて表記 *3 FY12上期迄は新日鉄・住金の加重平均にて表記

鉄鉱石・原料炭 価格推移

鉄鉱石



原料炭



2) 世界及び国内の鉄鋼マーケット関連情報

世界の経済成長率推移

<2013年7月9日IMF改定値>

前回(2013.4.16)

	CY06	CY07	CY08	CY09	CY10	CY11	CY12	CY13 見通し		CY14 見通し	
世界合計	5.1	5.2	3.0	-0.5	5.3	3.9	3.1	(3.3)	3.1	(4.0)	3.8
先進諸国	3.0	2.7	0.5	-3.4	3.2	1.7	1.2	(1.2)	1.2	(2.2)	2.1
米国	2.8	2.1	0.4	-2.6	3.0	1.8	2.2	(1.9)	1.7	(3.0)	2.7
欧州	2.8	2.7	0.6	-4.1	1.9	1.5	-0.6	(-0.3)	-0.6	(1.1)	0.9
日本	2.4	2.3	-1.2	-6.3	4.4	-0.6	1.9	(1.6)	2.0	(1.4)	1.2
新興諸国	7.9	8.3	6.1	2.7	7.5	6.2	4.9	(5.3)	5.0	(5.7)	5.4
中国	11.6	13.0	9.6	9.2	10.4	9.3	7.8	(8.0)	7.8	(8.2)	7.7
インド	9.8	9.4	7.3	6.8	10.6	6.3	3.2	(5.7)	5.6	(6.2)	6.3
ASEAN5*	5.7	6.3	4.7	1.7	7.0	4.5	6.1	(5.9)	5.6	(5.5)	5.7
ロシア	7.4	8.1	5.6	-7.8	4.3	4.3	3.4	(3.4)	2.5	(3.8)	3.3
ブラジル	3.8	5.7	5.1	-0.6	7.5	2.7	0.9	(3.0)	2.5	(4.0)	3.2

*ASEAN 5 : タイ、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ヴェトナム

(出所: IMF)

© 2013 NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL CORPORATION All Rights Reserved.

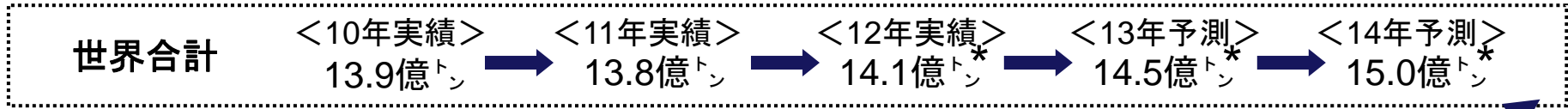


新日鐵住金

NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL

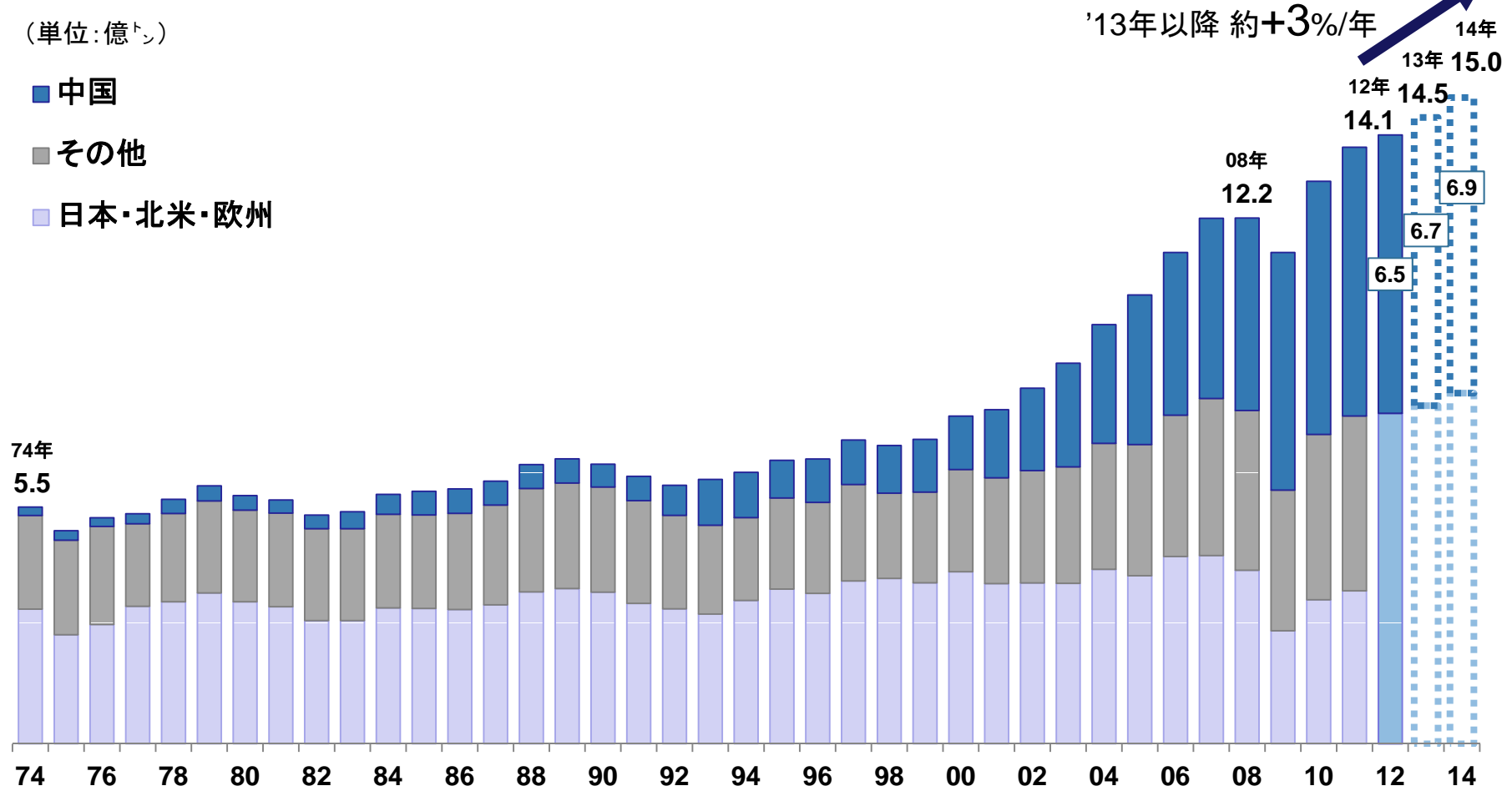
世界の鉄鋼需要推移(鋼材見掛消費)

(*12年実績/13~14年予測(13年4月WSA発表))



(単位:億トン)

- 中国
- その他
- 日本・北米・欧州



(出所: world steel association)

© 2013 NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL CORPORATION All Rights Reserved.

月別世界粗鋼生産量

(百万トン)	CY12 [A]			CY13 [B]					CY13 年率換算 [C] (B*12/6)	差異 (A→C)	
	1-3	6	4-6	1-3	4	5	6	4-6			
世界 計*1 (YoY)	380.1 +1.6%	127.9 -0.1%	391.2 +1.5%	1,547.8 +1.2%	388.8 +2.3%	132.1 +1.2%	136.3 +2.6%	131.7 +1.9%	400.1 +1.9%	1,579.6 +2.1%	+31.8
日本 (YoY)	26.6 -4.1%	9.2 +3.5%	27.5 +4.3%	107.2 -0.4%	26.6 +0.2%	9.2 +1.0%	9.6 +4.3%	9.3 +1.0%	28.1 +2.1%	109.4 +2.1%	+2.2
韓国 (YoY)	17.3 +4.5%	5.9 +4.3%	17.7 +1.8%	69.3 +1.2%	16.4 -5.4%	5.5 -6.3%	5.5 -7.1%	5.5 -5.4%	16.5 -6.3%	66.1 -4.6%	-3.2
米国	23.2	7.3	23.0	88.6	21.5	7.3	7.5	7.2	22.0	86.5	-2.1
EU27	43.8	14.7	45.0	169.4	41.2	14.1	14.7	14.2	42.9	168.6	-0.8
ロシア	18.1	5.8	17.7	70.6	17.2	5.6	6.1	5.7	17.4	69.4	-1.2
ブラジル	8.7	2.7	8.6	34.7	8.3	3.0	3.0	2.8	8.8	33.9	-0.8
インド	19.3	6.4	19.4	76.7	19.8	6.6	6.7	6.5	19.8	79.3	+2.6
中国 (YoY)	175.9 +3.4%	60.2 +0.6%	184.2 +3.1%	716.5 +3.1%	191.9 +9.1%	65.7 +6.8%	67.0 +7.3%	64.7 +4.6%	197.3 +6.2%	779.7 +8.8%	+63.2

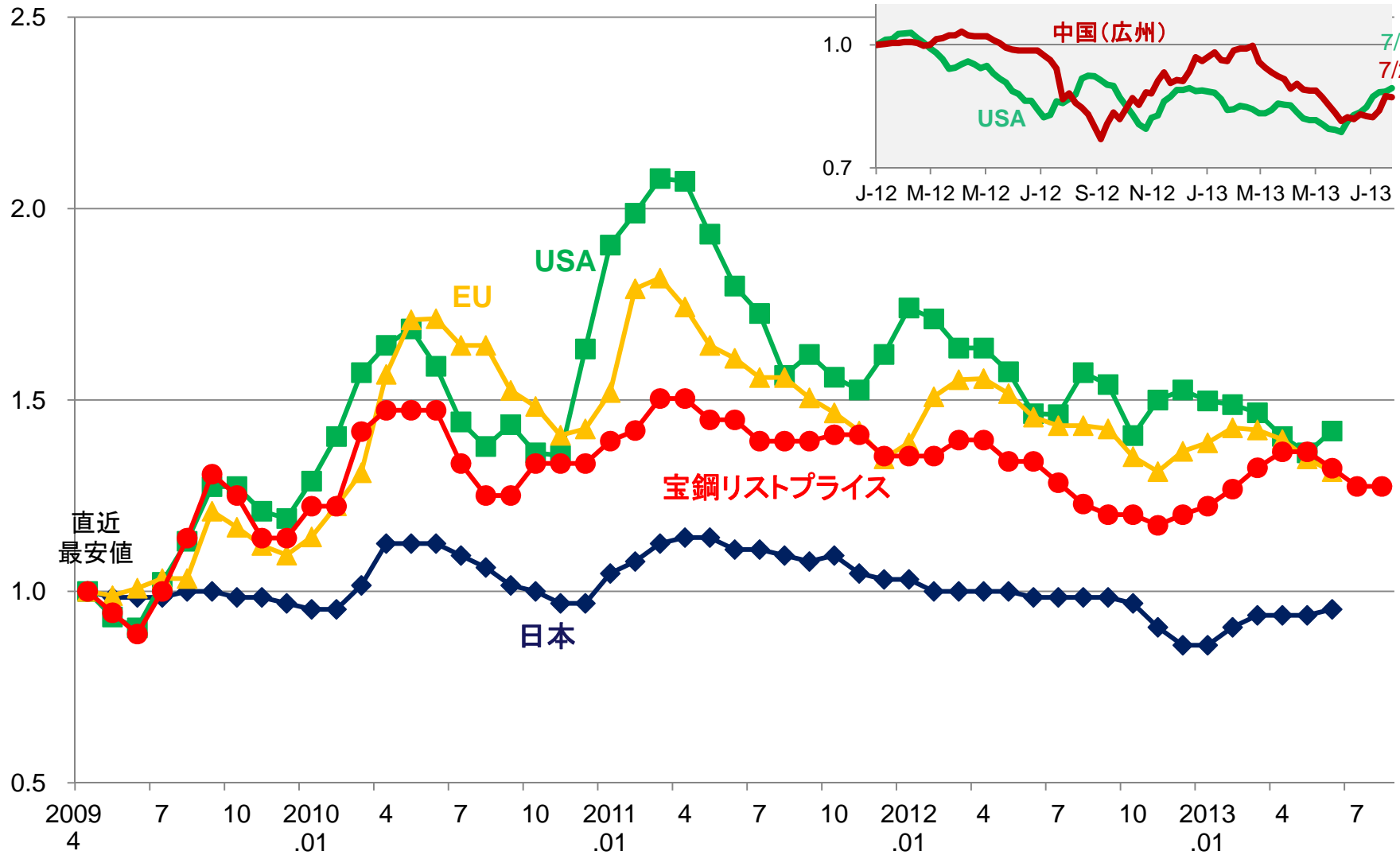
*1 世界62カ国の合計値 (出所 : World Steel Association)

© 2013 NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL CORPORATION All Rights Reserved.

世界各国ホットコイル市況推移

(2009年4月各現地通貨ベースホットコイル価格=1.0)

cf1) 直近の米国・中国(広州)市況 (2012年1月起点)

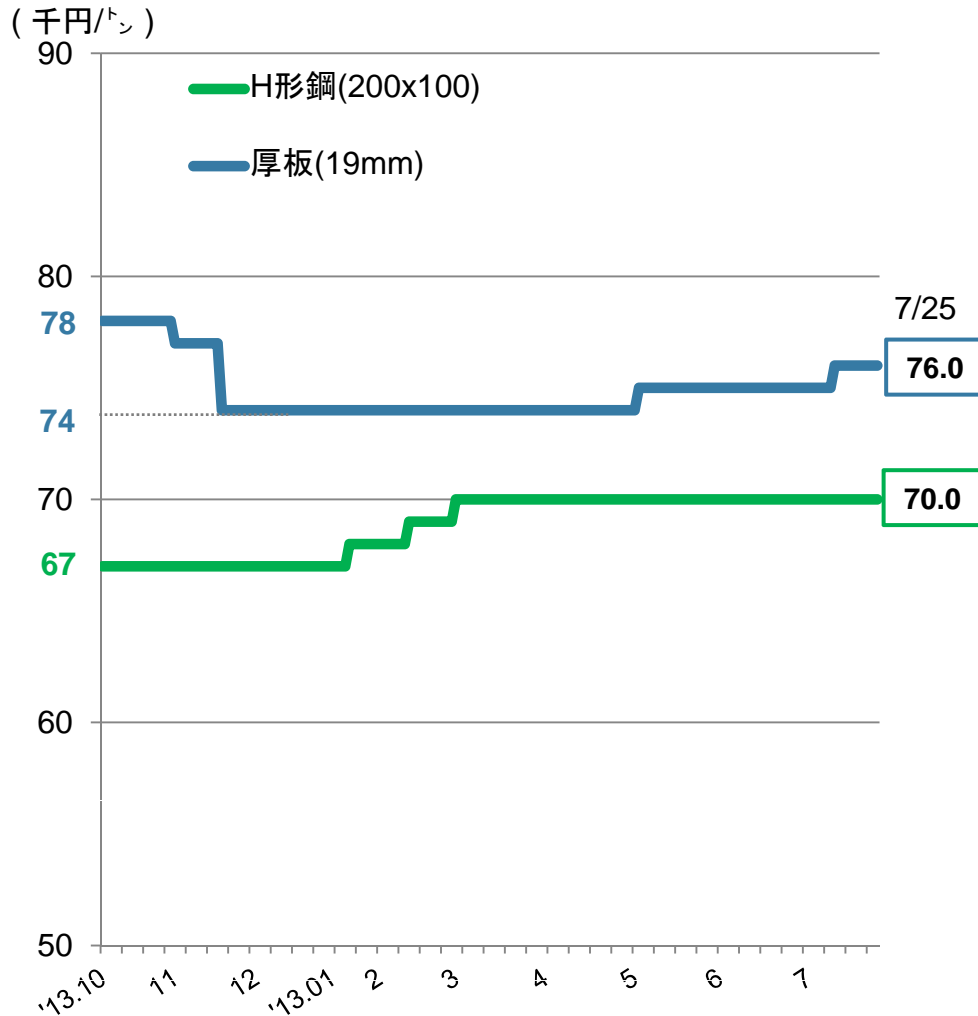


(出所: 日本鉄鋼連盟等データより当社作成)

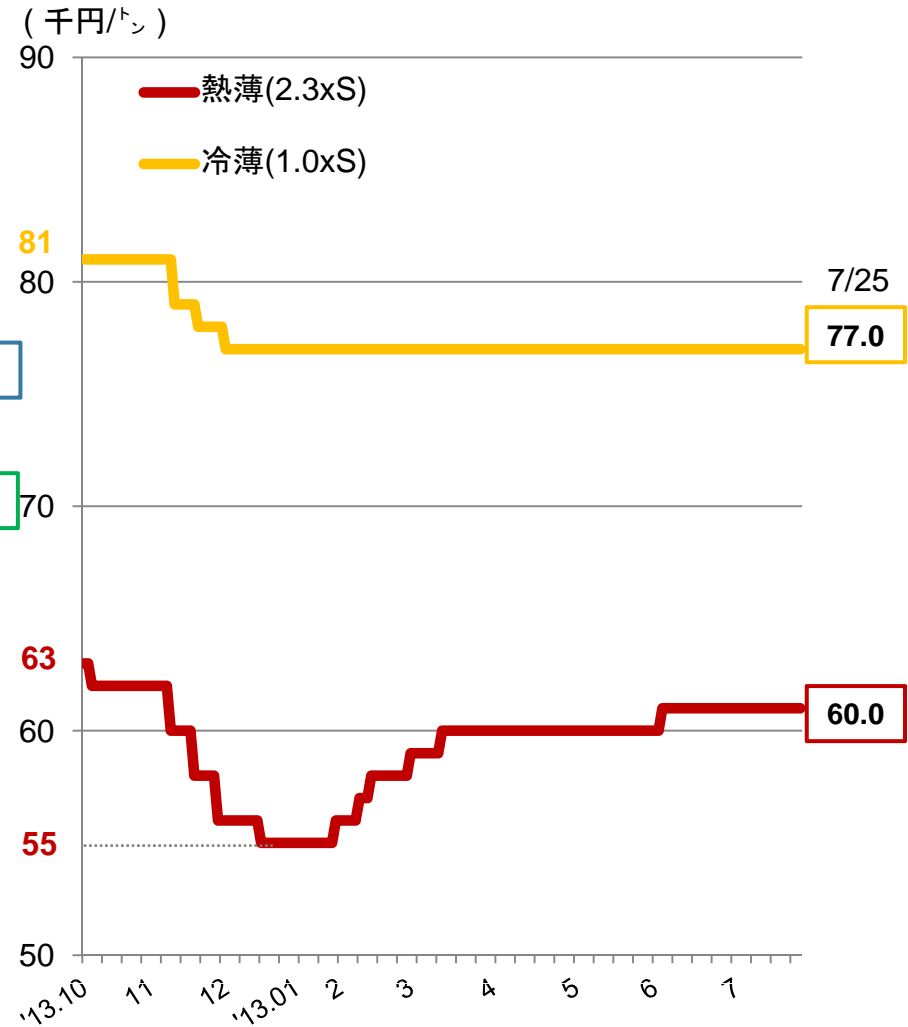
© 2013 NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL CORPORATION All Rights Reserved.

国内鋼材市況（店頭価格）

厚板・H形鋼



熱延・冷延

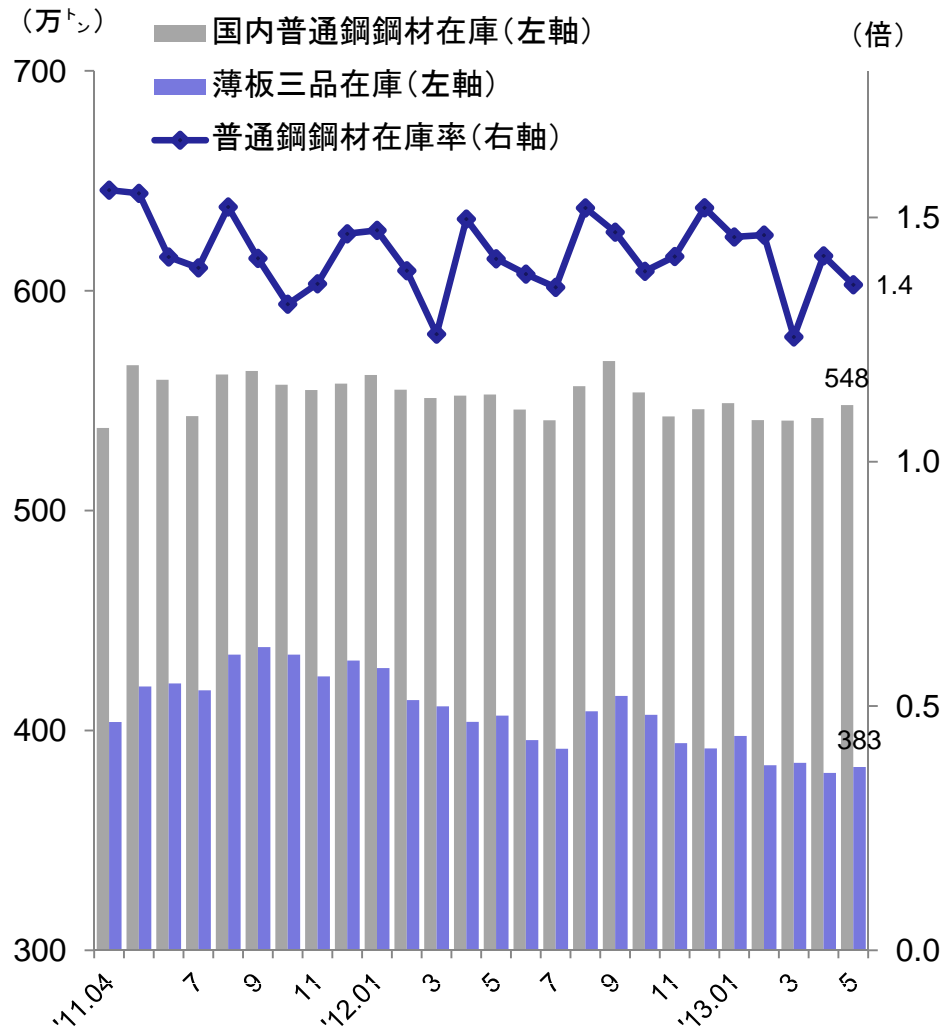


(出所: 鉄鋼新聞・月末・東京安値、問屋間仲間相場価格)

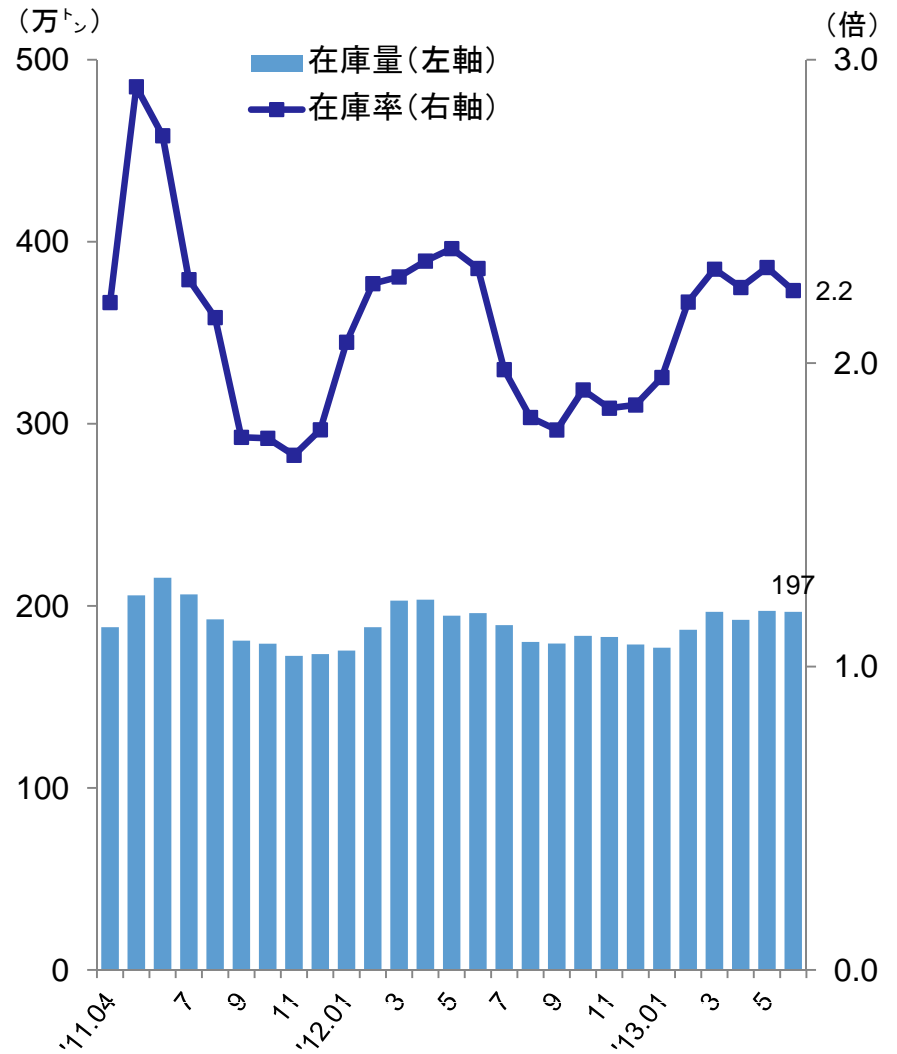
© 2013 NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL CORPORATION All Rights Reserved.

国内鋼材在庫推移

普通鋼鋼材・薄板三品在庫



ときわ会(H形鋼)在庫



(出所: 日本鉄鋼連盟)

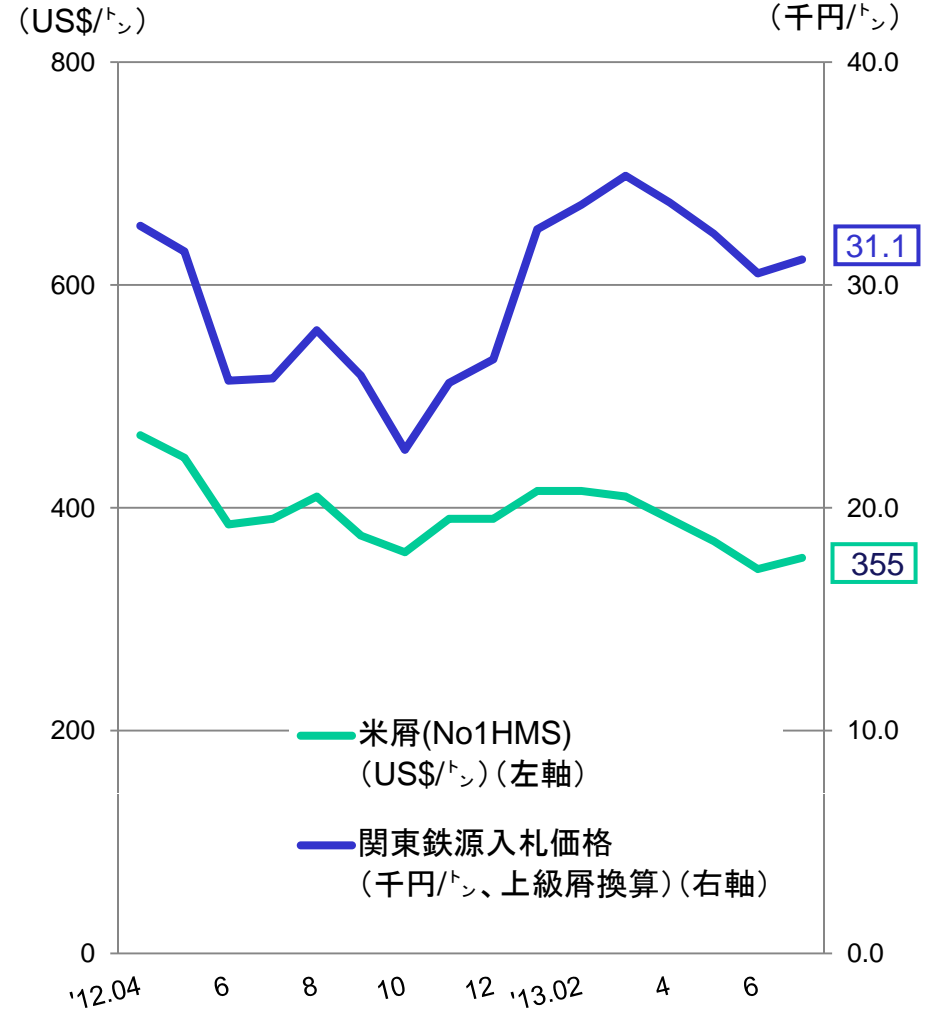
© 2013 NIPPON STEEL & SUMITOMO METAL CORPORATION All Rights Reserved.

原料市況 <原油・スクラップ>

原油



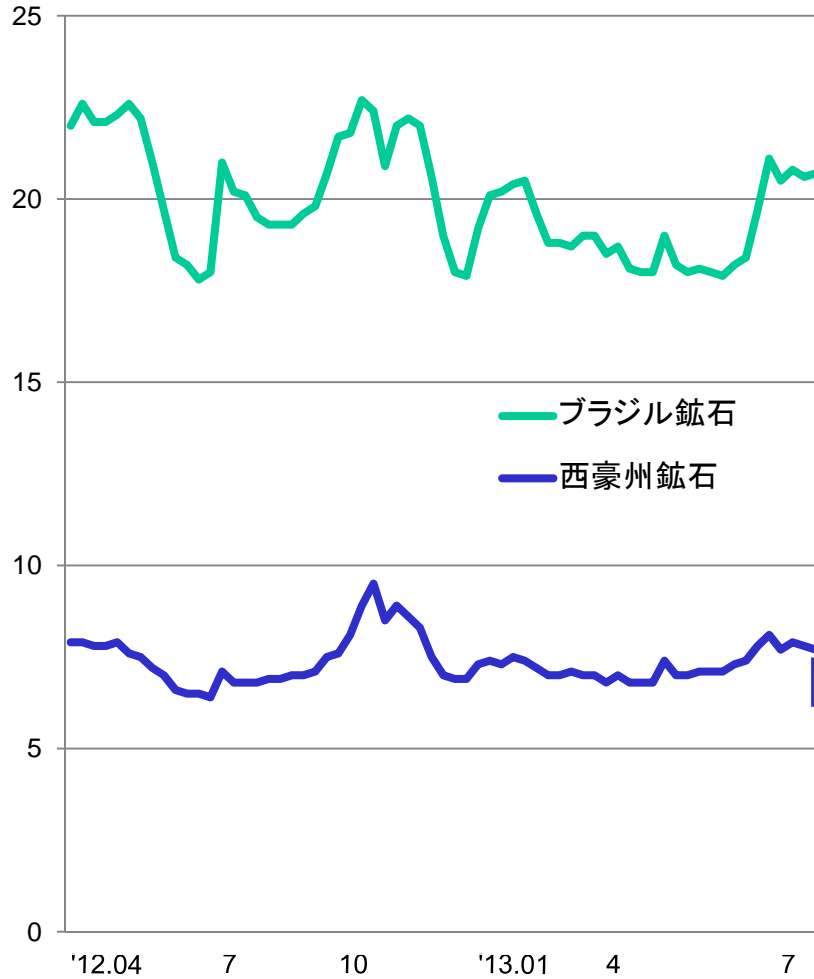
スクラップ



原料市況 <フレート・型鉄>

フレート

(US\$/WMT, ケープサイズ 170千t船型)



型鉄

(US\$/T, CIF 韓国)



足元の為替推移(円/ドル・ドル/ウォン)



本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。